

# Technical NOTE



「i.MX 6UltraLite開発システム SABREボード」  
<http://go.aps-web.jp/11-freescale>  
 QRコードアプリで関連デモ動画を再生できます。

## i.MX 6プロセッサ・シリーズをさらに拡張 i.MX 6UltraLite

i.MX 6 (アイドット・エムエックス 6) アプリケーション・プロセッサは、ARM® Cortex®-A9アーキテクチャをベースとするi.MX 6Quad、i.MX 6Dual、i.MX 6DualLite、i.MX 6Solo、i.MX 6SoloLite、そしてCortex-A9コアを1つとCortex-M4 コアを統合したヘテロニアスSoCであるi.MX 6SoloXのラインアップがあります。

さらに、魅力的なビジュアルが求められるグラフィックス重視のアプリケーションを対象にしたハイ・パフォーマンス製品～i.MX 6DualPlus / i.MX 6QuadPlusと、セキュアなIoTを加速する業界最小のバリュー・パフォーマンス製品～i.MX 6UltraLiteを加え、9つのラインアップからなるスケーラブルなマルチコア・プラットフォームが実現しました。i.MX 6DualPlusとi.MX 6QuadPlusは既存のi.MX 6シリーズとソフトウェア互換、ピン互換を維持しつつ、グラフィックス性能を2倍以上高め、メモリ効率を50%以上改善しています。

新次元のエネルギー効率とスペース効率を実現

新しいi.MX 6UltraLiteは、コストやスペースに制約のあるアプリケーションをターゲットとしており、電力効率や小型性、セキュリティ面の厳しい要件に応えます。

### 【特長】

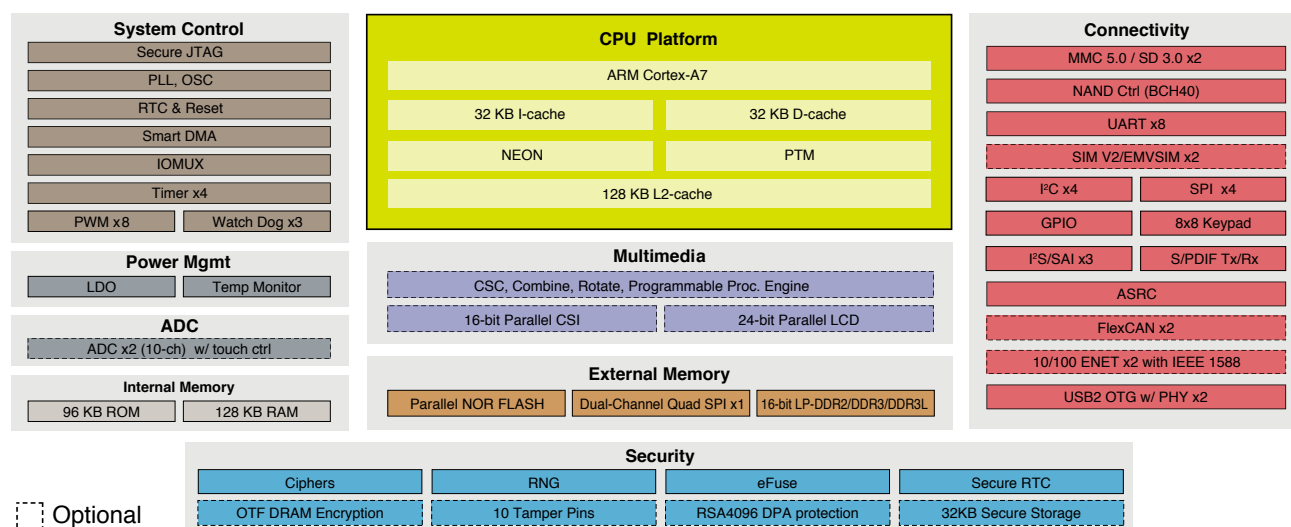
- ・ ARM Cortex-A7コア搭載 最大528MHz
- ・ 最大WXGA のパラレルLCDディスプレイ
- ・ 8/10/16/24ビット パラレル・カメラ・センサ・インタフェース
- ・ 16ビット LP-DDR2、DDR3/DDR3L
- ・ 8/16ビット・パラレルNOR FLASH/PSRAM
- ・ デュアル・チャンネルQuadSPI
- ・ 8ビットRaw NAND FLASH
- ・ 2つのMMC 5.0/SD 3.0/SDIOポート
- ・ 2つのUSB 2.0 OTG、HS/FS、デバイスまたはホスト (PHY内蔵)
- ・ オーディオ・インタフェースとして3つのI2S/

SAIおよびS/PDIF Tx/Rxを搭載

- ・ 2つの10/100 Ethernet (IEEE 1588)
- ・ 2つの12ビットADコンバータ、合計で最大10個の入力チャンネル、抵抗膜式タッチ・コントローラ (4ワイヤ/5ワイヤ) 付き
- ・ パーシャルPMUインテグレーション
- ・ セキュリティ: TRNG、暗号化エンジンAES/TDES/SHA/RSA、改ざんモニタリング、セキュア・ブート、SIMV2/EVMSIM x 2、OTF DRAM暗号化

### 【ターゲットアプリケーション】

- ・ HMI
- ・ HEMS
- ・ ePOSターミナル
- ・ テレマティックス
- ・ ポータブル・メディカル



i.MX 6UltraLite アプリケーション・プロセッサ ブロック図